

研究成果報告書 (掲載期間 2020.11.1－2021.10.31)

学術論文

- (1) 吉田昌史：アルミニウムの表面窒化技術の開発，表面技術協会，ライトメタル部会会誌，474 巻，2021，3 号，pp. 9-18.

学会発表

- (1) 大島恭平，吉田昌史，五十川幸宏，榎本良夫：スクリュープレスにより成形した CFRTP ハウジング・ケース隅部の強度評価，塑性加工学会秋期講演大会，2020 年 11 月，オンライン開催.
- (2) 吉田昌史：液体窒素中放電による金属の表面窒化，令和 3 年電気学会全国大会，2021 年 3 月，オンライン開催.
- (3) 大島恭平，吉田昌史，内海能亜：吸水処理した熱可塑性炭素繊維複合材 (CF/PA) の強度評価，日本熱処理技術協会中部支部講演会，2021 年 3 月，愛知県技術開発交流センター.
- (4) 中島邦斗，内海能亜，吉田昌史：プレス曲げ加工における偏心管の変形特性，日本鉄鋼協会第 181 回春季講演大会，2021 年 3 月，オンライン開催.
- (5) 中島邦斗，内海能亜，吉田昌史：偏心管のプレス曲げ加工性に及ぼす偏心量の影響，日本鉄鋼協会第 182 回秋季講演大会，2021 年 9 月，オンライン開催.
- (6) 中島邦斗，内海能亜，吉田昌史：アルミニウム合金押出し角管の曲げ加工における肉厚の均一化一帯板面内曲げによる偏肉率の調査，塑性加工学会秋期講演大会，2021 年 10 月，オンライン開催.

学外競争的研究資金獲得

- (1) 吉田昌史：池谷科学技術振興財団，単年度研究助成，表面活性化熱処理におけるアルミニウムの表面窒化機構の解明，2021.
- (2) 吉田昌史：天田財団，一般研究開発助成，低圧高精度ショットピーニングによる鋼の表面高機能化技術の開発，2021.